



端末依存の事象解消方法 Google Chrome版

 **SOFTBRAIN** Co.,Ltd.



はじめに

本ドキュメントは、端末に依存した問題が発生した際に確認していただきたい基本的な設定を記載したドキュメントです。

本ドキュメントで解説した事象解消方法は、常に全ての対応を行う必要はございません。順次対応を行っていただき、対応毎に問題の解消を確認いただければと願います。

本ドキュメントに記載されている事象解消方法はブラウザや端末の設定変更の内容となります。そのためeセールスマネージャー以外のご利用に影響が発生する可能性もございます。何らかの問題が発生した場合は、責任を負いかねますことをご了承ください。詳細は各ブラウザのヘルプをご確認いただければと存じます。

また、オンラインヘルプ上でもブラウザの設定をご案内しております。こちらも併せてお試し頂くことで事象改善される場合がございます。



対応方法目次

- 対応(ア) eセールスマネージャーのURLを確認してください。
- 対応(イ) Google Chromeのキャッシュのクリア、及びcookieの削除を行います。
- 対応(ウ) 拡大率の設定を確認してください。
- 対応(エ) eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」
- 対応(オ) アンチウィルスソフトにより通信が遮断されていないかご確認ください。
- 対応(カ) ポップアップブロックの設定を確認してください。
- 対応(キ) プロキシサーバを利用しているか確認してください。
- 対応(ク) 文字サイズを確認してください。
- 対応(ケ) 拡張機能をオフにしてください。
- 対応(コ) Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。



対応(ア)

eセールスマネージャーのURLを確認してください。

eセールスマネージャーのURLは下記のように末尾がesales-pcやesales-bpである状態が正しいURLでございます。

例)

PC版「https://(サーバ名)/esm/esales-pc」

スマートフォン版「https://(サーバ名)/esm/esales-bp」

下記例のように末尾に不正なパラメータや「/（スラッシュ）」が入っている場合は、eセールスマネージャーの動作が不安定になる可能性がございます。

▼不正なURLの例

「http://(サーバ名)/esm/esales-pc;jsessionid=XXXXXX～（省略）」

「http://(サーバ名)/esm/esales-pc/」

上記のようにURLが指定されている場合は、正しいURLに修正して、ログインしてください。
お気に入りなどに登録されている場合も同様に正しいURLを設定してください。



対応(イ)

Google Chromeのキャッシュのクリア、及びcookieの削除を行います。

【実行手順】

1.画面右上の「設定」を選択してください。



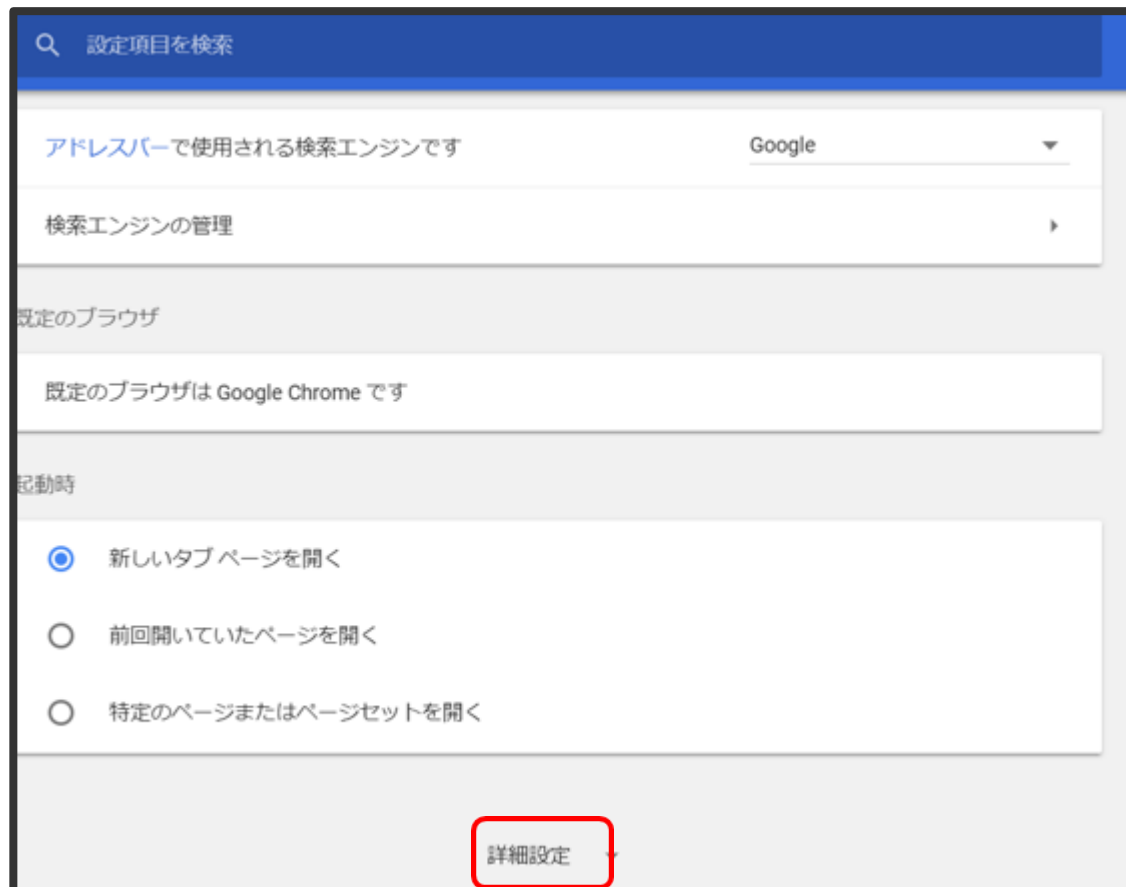
2.「設定」をクリックします。



対応(イ)

Google Chromeのキャッシュのクリア、及びcookieの削除を行います。

3.画面をスクロールし「詳細設定」をクリックします。



対応(イ)

Google Chromeのキャッシュのクリア、及びcookieの削除を行います。

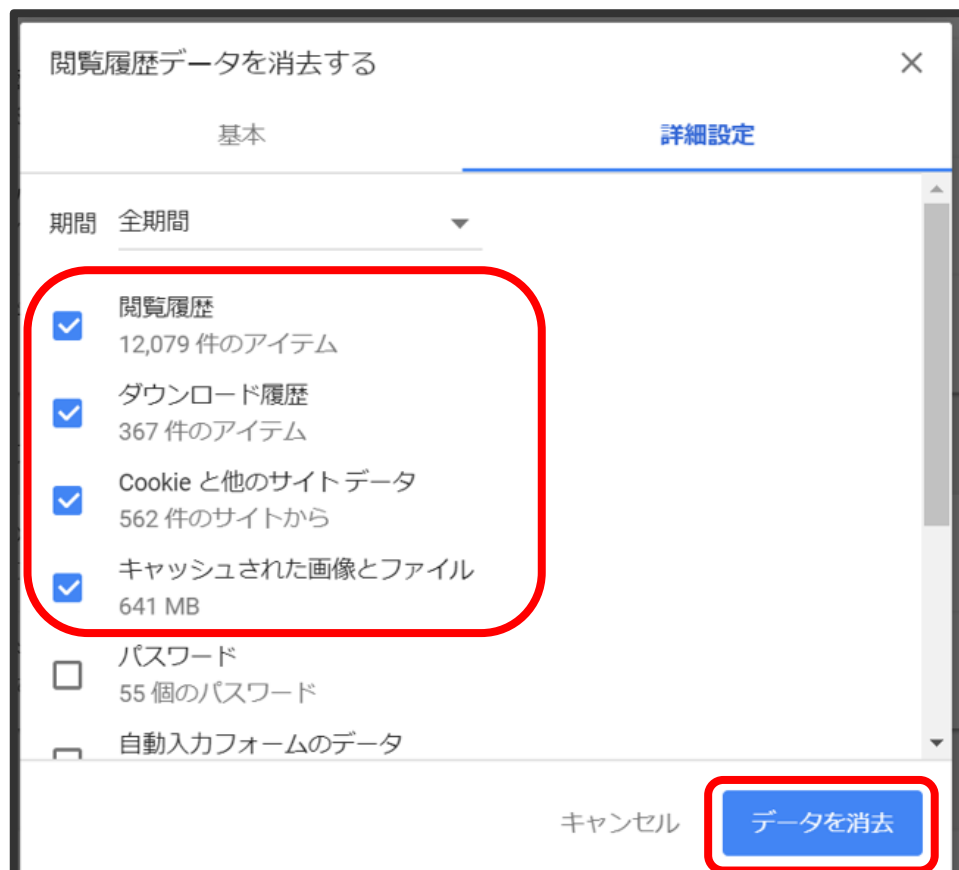
4. 「閲覧履歴データを消去する」をクリックします。



対応(イ)

Google Chromeのキャッシュのクリア、及びcookieの削除を行います。

5. 「詳細設定」より以下4つにチェックを入れて「データを消去」をクリックします。



対応(ウ) 拡大率の設定を確認してください。

画面右上の設定を選択し「ズーム」より100%であるかご確認ください。



対応(工)

eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」

【実行手順】

1.画面右上の「設定」を選択してください。



2.「設定」をクリックします。



対応(工)

eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」

3.画面をスクロールし「詳細設定」をクリックします。



対応(工)

eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」

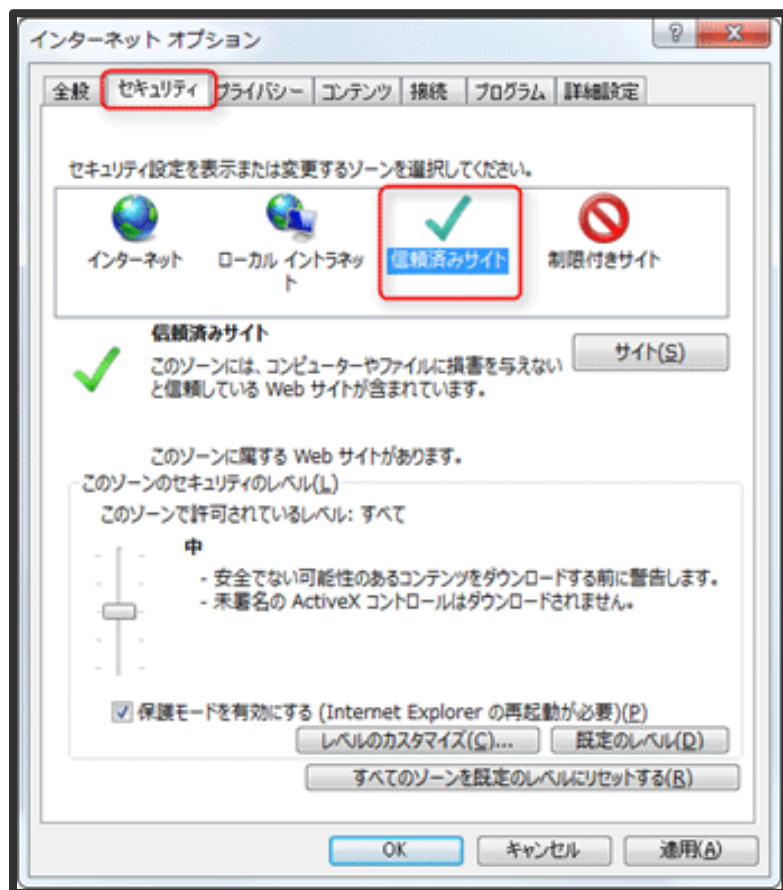
4. 「プロキシ設定を開く」をクリックしてください。



対応(工)

eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」

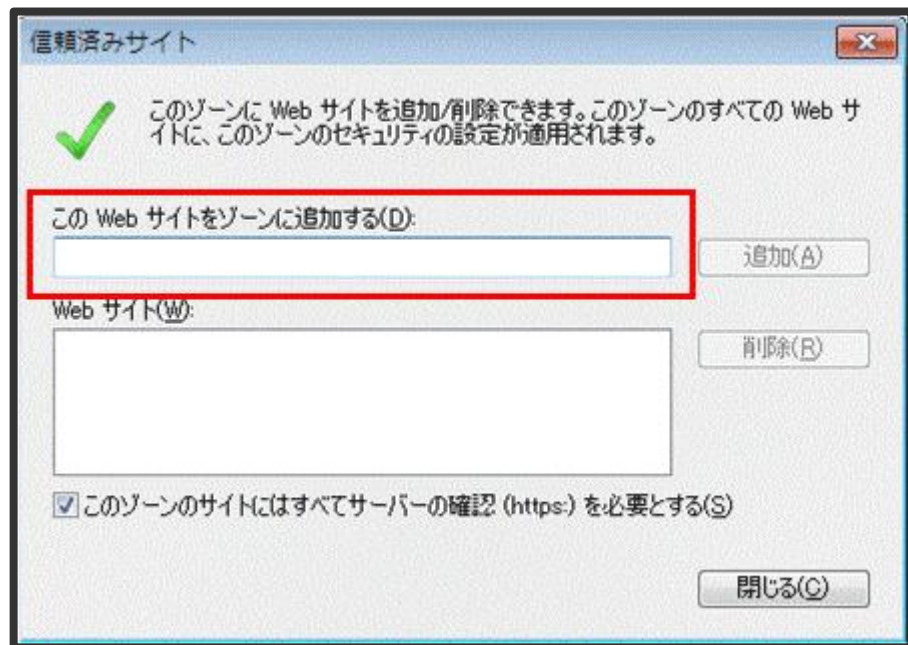
5. インターネットオプション画面にて「セキュリティタブ」を選択し、「信頼済みサイト」をクリックしてください。



対応(工)

eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」

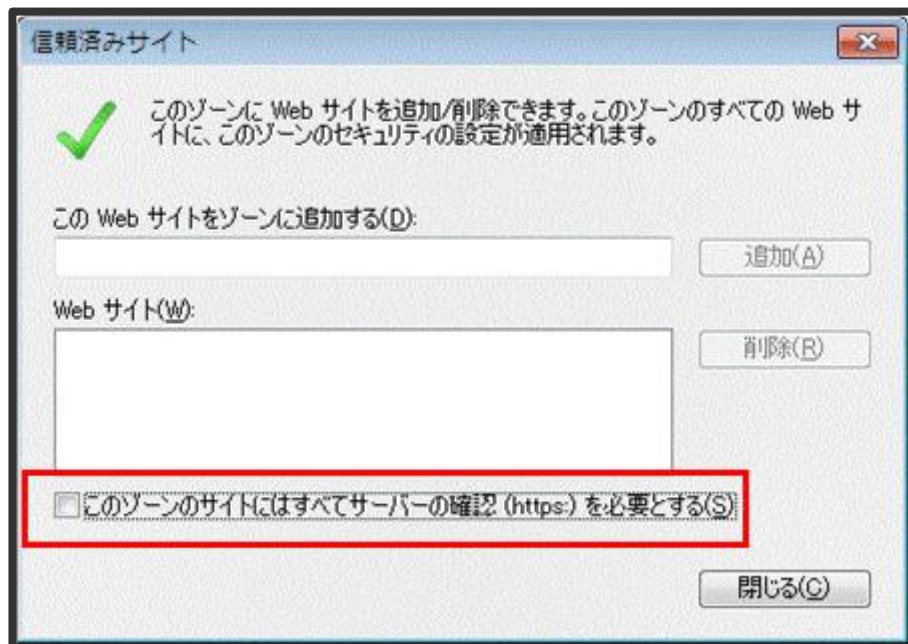
6. 「サイト」 ボタンをクリック後eセールスマネージャーのアドレスを「次のWebサイトをゾーンに追加する」に入力後に追加ボタンをクリックしてください。



対応(工)

eセールスマネージャーのURLを「信頼済みサイトに登録する」

7.アドレス入力後に「このゾーンのサイトにはすべてのサーバーの確認を必要とする」のチェックを外し、閉じるボタンをクリックしてください。



対応(オ)

アンチウイルスソフトにより通信が遮断されていないかご確認ください。

アンチウイルスソフトにより、eセールスマネージャーの通信が阻害されることがあります。
許可するURLやWEBフィルタの例外にeセールスマネージャーのURLを設定ください。

対応(カ)

ポップアップブロックの設定をご確認ください。

【実行手順】

1.画面右上の「設定」を選択してください。

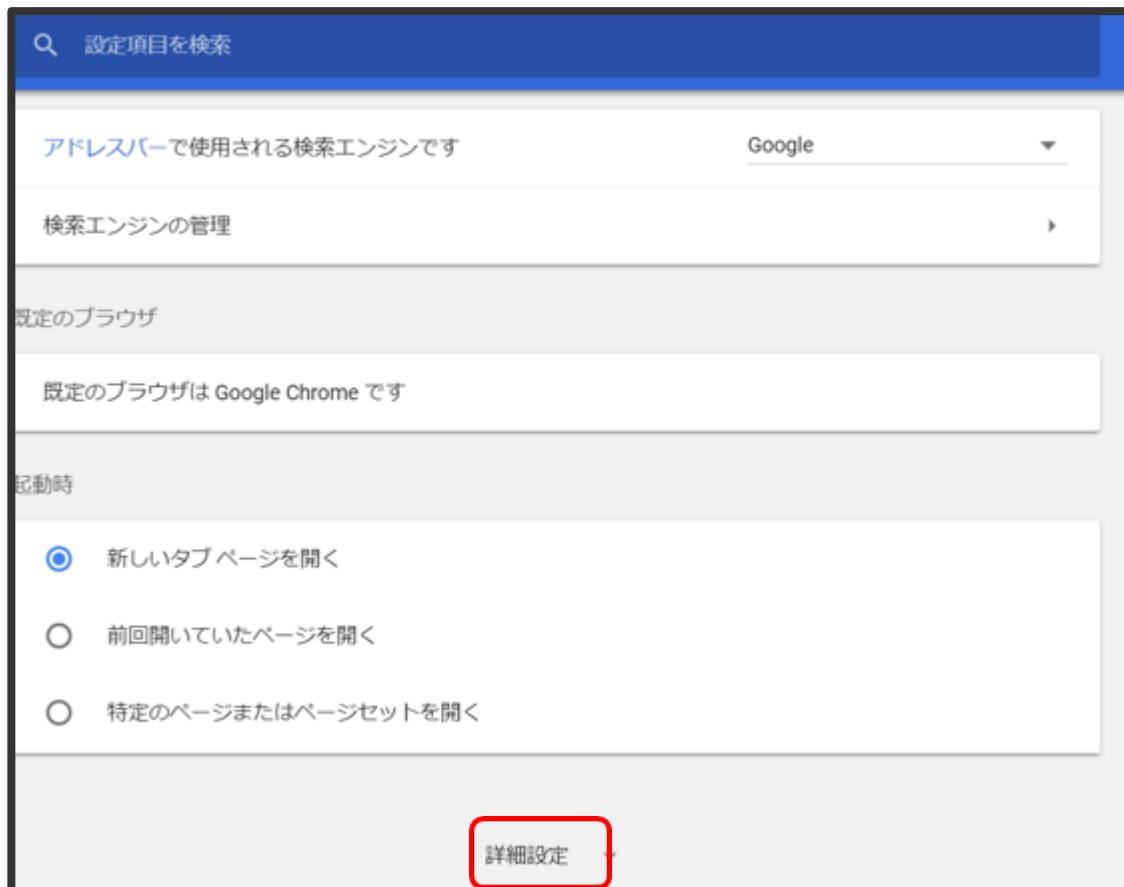


2.「設定」をクリックします。



対応(カ) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

3.画面をスクロールし「詳細設定」をクリックします。



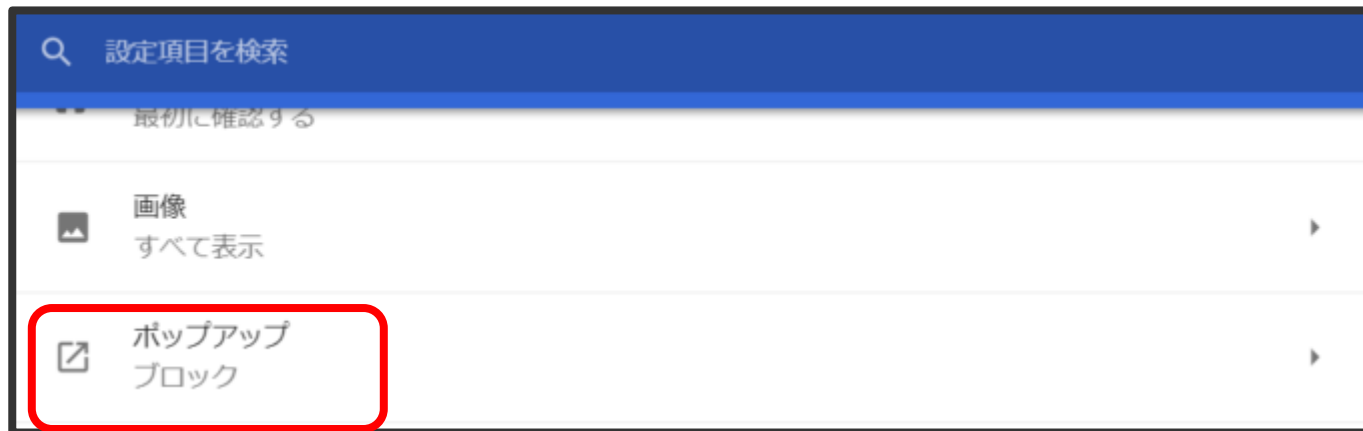
対応(カ) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

4. 「コンテンツの設定」をクリックします。



対応(カ) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

5. 「ポップアップ」をクリックします。



対応(カ) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

6. 「ブロック(推奨)」が選択されている状態であれば、「許可」の「追加」をクリックします。



対応(カ) ポップアップブロックの設定をご確認ください。

7. 「サイトの追加」よりeセールスマネージャーのURLを入力して「追加」をクリックします。

サイトの追加

サイト

https:|

キャンセル 追加

対応(キ)

プロキシサーバーを利用しているか確認してください。

【実行手順】

1.画面右上の「設定」を選択してください。

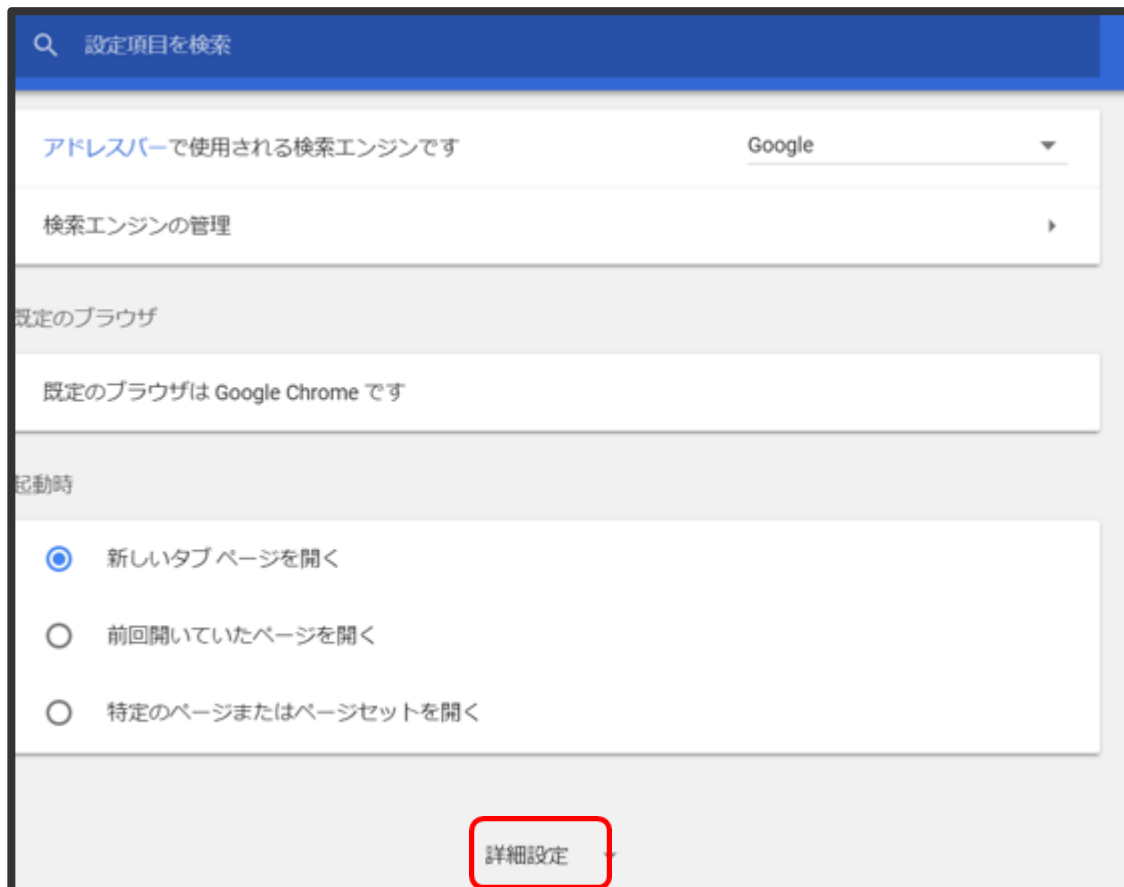


2.「設定」をクリックします。



対応(キ) プロキシサーバーを利用しているか確認してください。

3.画面をスクロールし「詳細設定」をクリックします。



対応(キ)

プロキシサーバーを利用しているか確認してください。

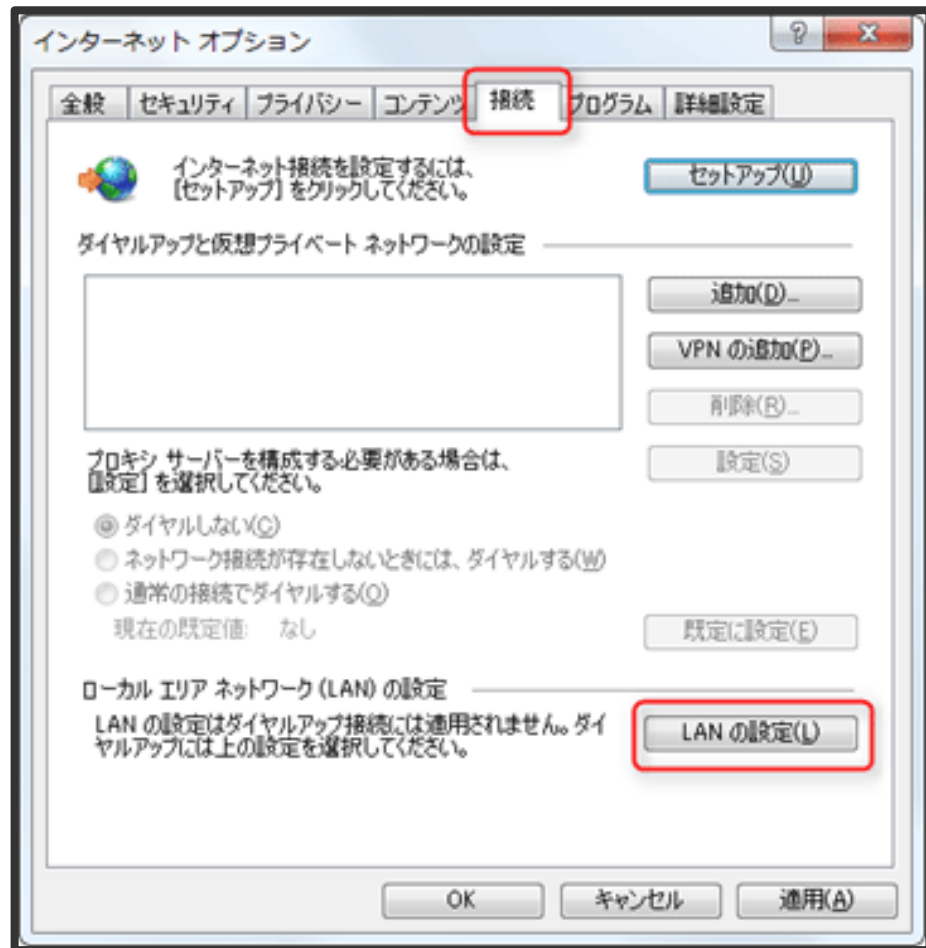
4. 「プロキシ設定を開く」をクリックします。



対応(キ)

プロキシサーバーを利用しているか確認してください。

5. インターネットオプション画面にて接続タブを選択し、LANの設定ボタンをクリックしてください。



対応(キ) プロキシサーバーを利用しているか確認してください。

6. 「自動構成スクリプトを使用する」欄にチェックが入り「アドレス」が設定されている
または
「LANにプロキシサーバーを使用する」にチェックがついてアドレスやポートが設定されている

上記を確認してください。

プロキシサーバーの設定があった場合、プロキシサーバーの設定が解除可能であれば解除し事象が再現するか確認ください。
事象が再現しなくなる場合は、プロキシサーバーの設定による問題となりますので
プロキシサーバーの管理者にお問い合わせを行ってください。

ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定

自動構成

自動構成にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による設定を確実に使用するためには、自動構成を無効にしてください。

設定を自動的に検出する(A)

自動構成スクリプトを使用する(S)

アドレス(B):

プロキシ サーバー

LAN にプロキシ サーバーを使用する (これらの設定はダイヤルアップまたは VPN 接続には適用されません)(X)

アドレス(E): ポート(I): 詳細設定(C)

ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(B)

OK キャンセル

対応(ク)

文字サイズを確認してください。

【実行手順】

1.画面右上の「設定」を選択してください。

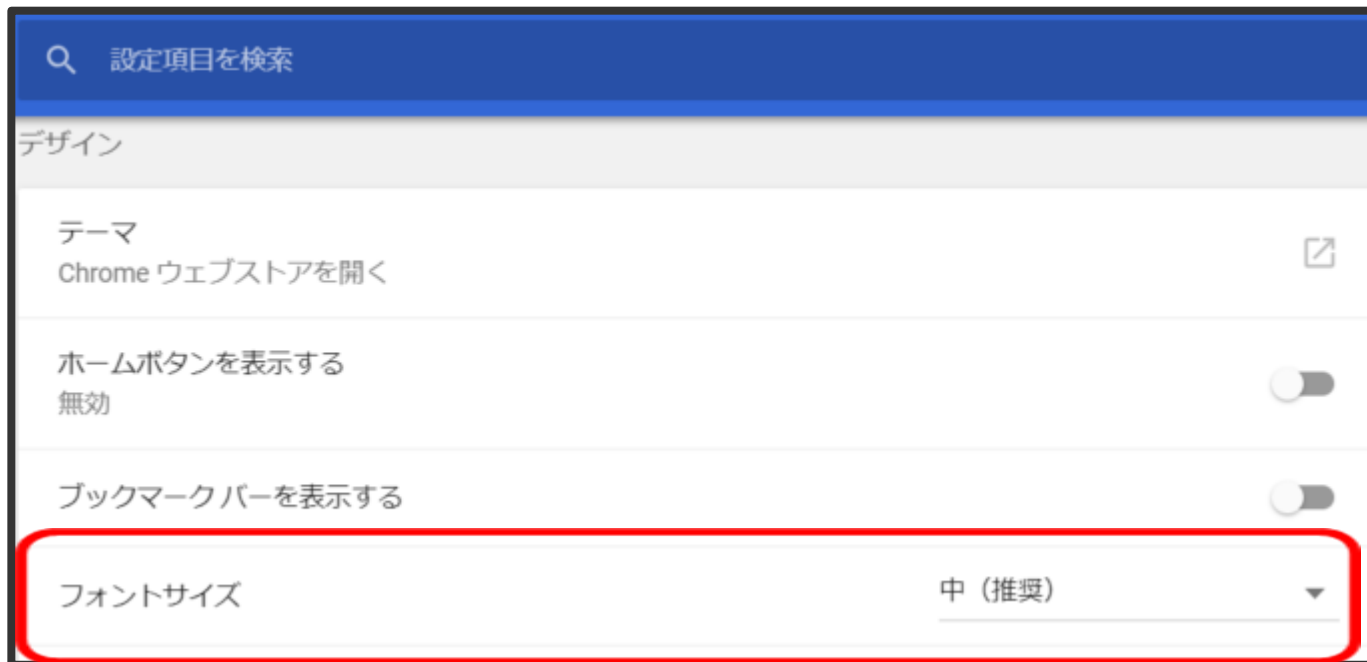


2.「設定」をクリックします。



対応(ク) 文字サイズを確認してください。

3. 「フォントサイズ」の「中(推奨)」を選択してください。



対応(ケ) 拡張機能をオフにしてください。

【実行手順】

1.画面右上の「設定」を選択してください。



2.「その他のツール」をクリックします。



対応(ケ) 拡張機能をオフにしてください。


3.表示された拡張機能をオフにします。

🔍 拡張機能を検索



Adobe Acrobat
現在の Web ページを Adobe PDF ファイルに変換
(Windows のみ)

詳細 削除



Google オフライン ドキュメント
Google ドキュメントの一連のサービスを使っ
て、オフラインでも作業を完了できます。

詳細 削除

対応(コ)

Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。

【実行手順】

1.画面右上の「設定」を選択してください。



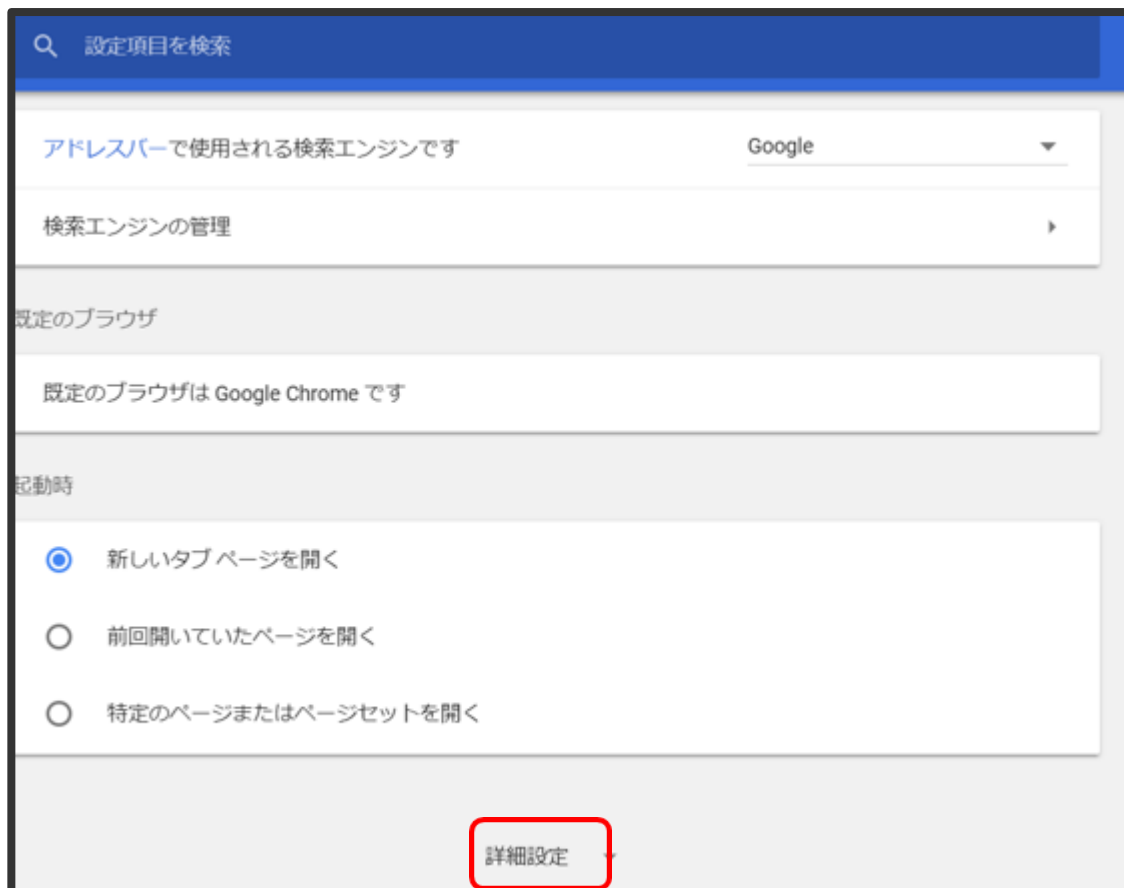
2.「設定」をクリックします。



対応(コ)

Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。

3.画面をスクロールし「詳細設定」をクリックします。



対応(コ)

Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。

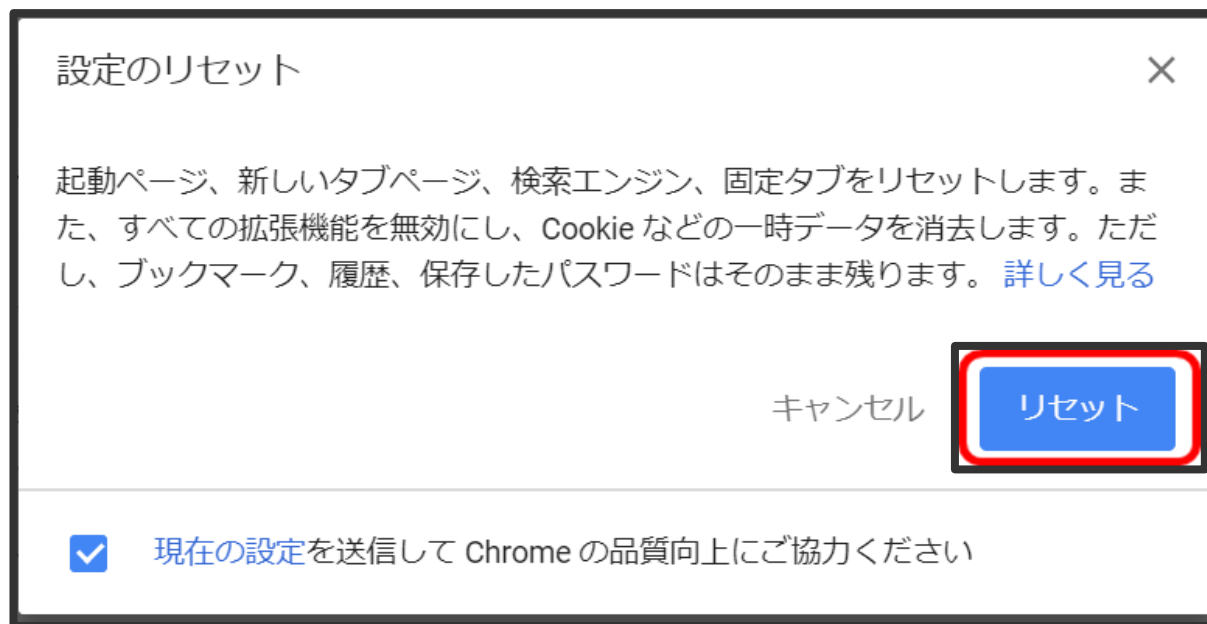
4. 「設定のリセット」をクリックします。



対応(コ)

Google Chromeの設定をデフォルトに戻してください。

5. 「設定のリセット」画面より「リセット」をクリックして確定します。



 **SOFTBRAIN** Co.,Ltd.